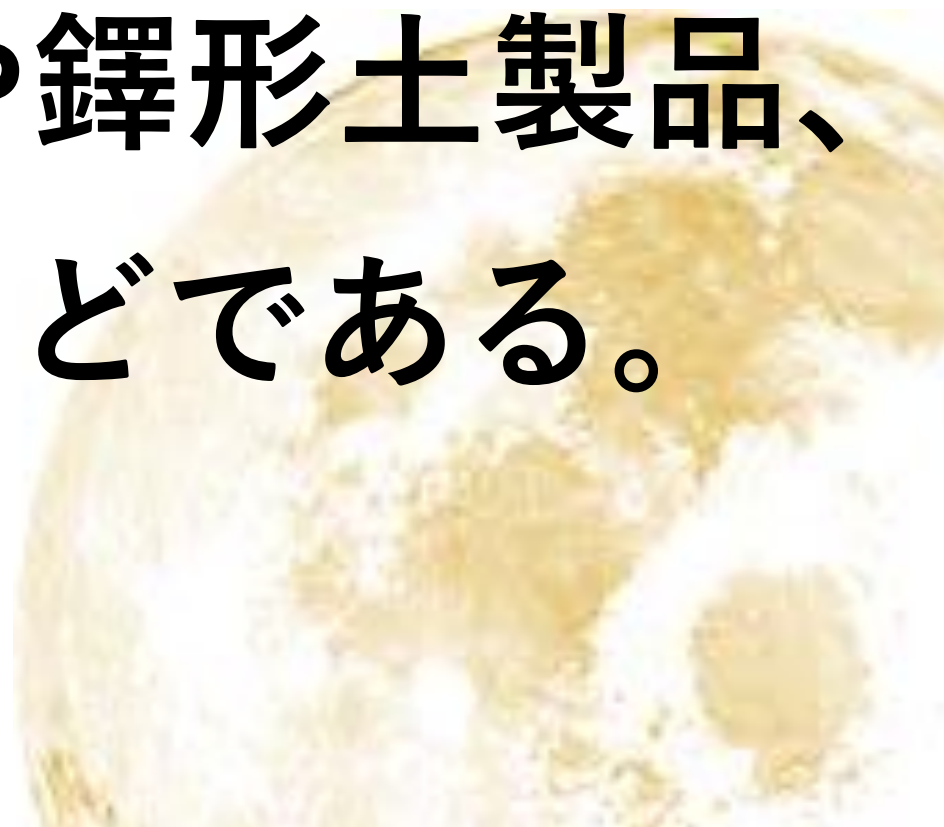


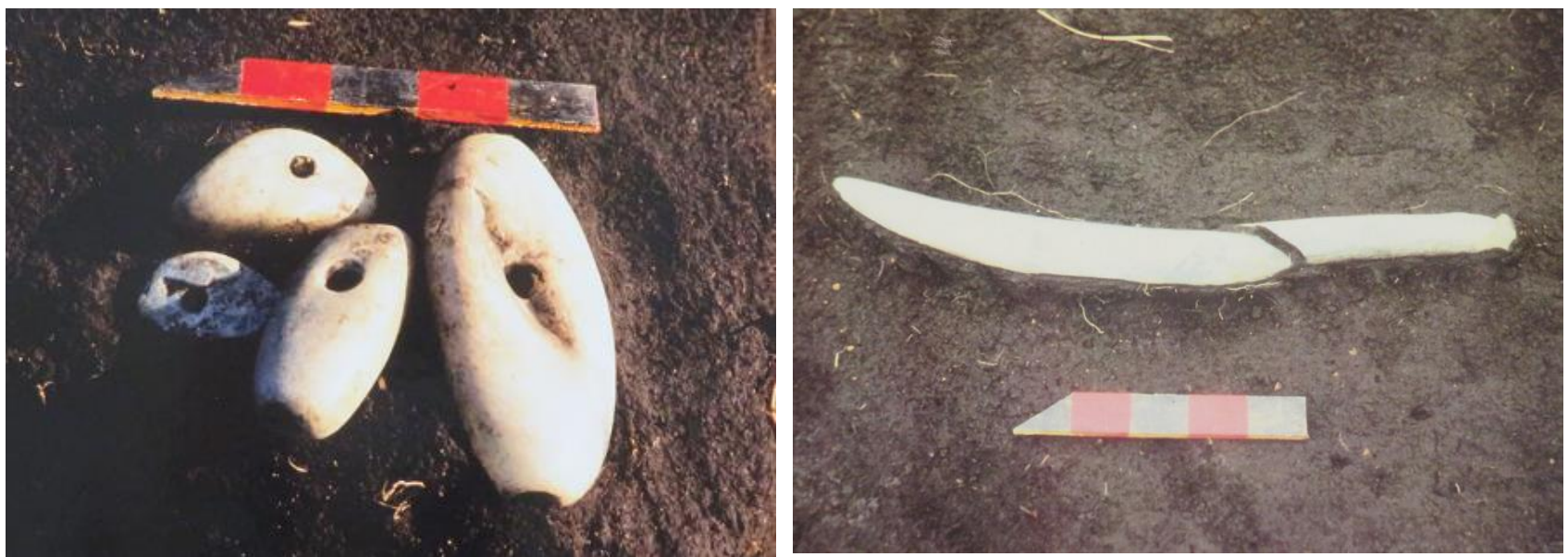
か み お ぶ ち
上尾駮(2)遺跡

**縄文時代早期から晩期の複
合遺跡**

- ・ **発掘調査：1985～1987年**
(S60～62年)
 - ・ **主な出土遺物・遺構は、早期の白浜式土器と物見台式土器、中期の特殊施設(祭壇?)のある竪穴住居跡、後期の十腰内I式土器や鐸形土製品、円板状土製品などである。**
- 



発掘の様子



出土遺物



出土土器

上尾駮(1)遺跡 C 地区

縄文時代前期後葉の円筒下層 d 1 式期の集落跡と、晩期中葉の墓地を主とする遺跡

- ・発掘調査：1986 年（S 61 年）
- ・主な出土遺物は、晩期の鼻曲がり土面、土偶、石刀、ヒスイ 93 点と緑色凝灰岩の玉類あわせて 766 点以上などである。

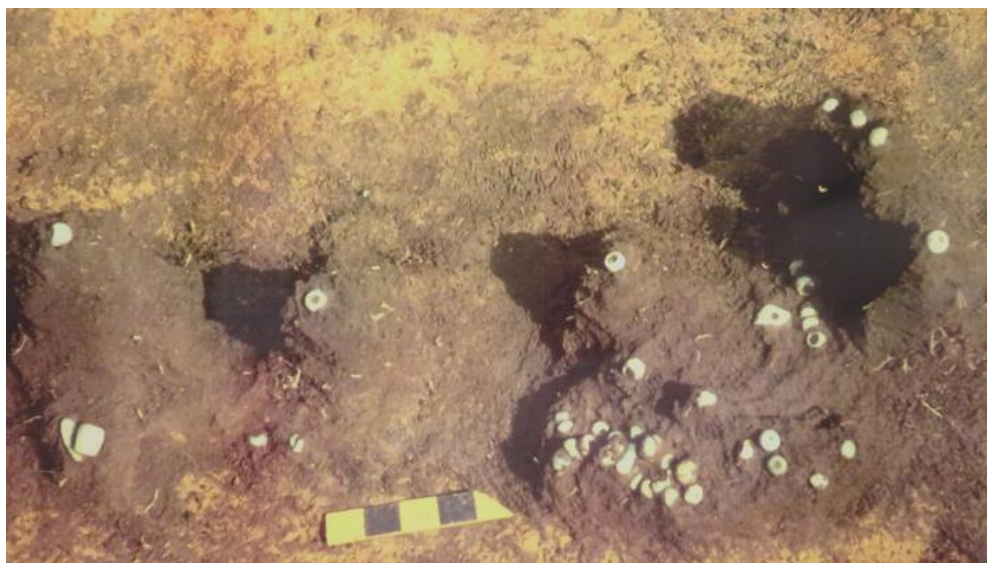




遺跡遠景



発掘の様子



出土遺物



出土土器